

## かみくげ 恐竜の里新聞

平成30年12月20日

発行…上久下恐竜の里づくり部会

第113号

上久下地域  
自治協議会  
0795 78 0001

## 丹波竜フェスタ2018開催

晴天の12月2日に、山南住民センター周辺を会場にして丹波竜フェスタ2018が開催され、家族連れなど約2,500人が参加して賑わいました。元氣村かみくげから出張した化石発掘体験は、2時間で80人の体験客が詰めかけて終始満員状態。恐竜焼きと丹波ブルドポークバーガーも、早々と完売になりました。午後からやまなみホールで、にっぽん恐竜協議会（丹波市篠山市むかわ町・御船町、新規加入の神流町の第1回総会報告と、11月に実施された「むかわ町竜学」の報告があり、上久下小の村上風歌君を始め参加した小学生8人がむかわ町の全身骨格展示や発掘現場での体験、地元小学校との交流、震災被害の様子などを発表しました。その後の講演会では、日本の若い古生物学者5人が順に演壇に立ち、独自に研究している化石や発掘調査の内容を分かり易く紹介してもらいました。



谷口市長がにっぽん恐竜協議会総会の報告



恐竜焼きとバーガーも盛況



化石発掘体験は終始満員



会場入口に展示された竜学報告



むかわ町竜学の報告をする8人の小学生



恐竜ロボットは子供達に大人気



全校生による斉唱

上久下小学校（平田恭輔校長）が、11月17日に校内音楽会を開催しました。体育館に集まった大勢の保護者や地元住民の前で、全校生による斉唱と合唱奏から始まり1年生から6年生まで順に斉唱合唱と合奏を披露しました。中間にPTAの「ミントと斉唱」を挟み約2時間しつかりと練習の成果が発揮されて感心しました。

## 上久下小で校内音楽会



11月26日に上久下ボランティアグループ(常岡喜代子代表)が、一人住まいのお年寄りに届けるために友愛弁当作りに勤しみました。地域づくりセンターに集まってもらう代わりに、特別メニューを作りデザートも付けて各戸に配達しました。この活動は年2回実施され、お年寄りの見守り確認にも役立っています。



ボランティアグループが友愛弁当作り

### 小学生しめ縄教室

11月30日に上久下小学校の体育館で、小学生のしめ縄教室が開催されました。前田晃さんが20年連続で用意してくれているモチ米のワラを使い、老壮会メンバーに教えてもらいながら下級生は縄のない練習、上級生はしめ縄飾りに挑戦しました。児童たちは一年振りでワラに触れ、どうするのか忘れた「早く教えて下さい」など、賑やかな声が飛び交っていました。



老社会と一緒にしめ縄作り

### 元気村食堂、改装工事

元気村かみくげの食堂は、厨房に二人立つとすれ違えないほど手狭で、繁忙期にはお客様対応に時間がかかる状態が開業以来続いていました。この度、兵庫県地域再生大作戦の補助金を受けて、

11月中旬から調理場の拡張改装工事に着手。年末には工事が完了して新年5日から新装開店の予定です。調理場が広くなれば作業効率が上がります。繁忙期には従事者を増員して接客に当たることもできます。エアコンも付いて、快適な環境に変わります。元気村かみくげと一緒に働きたいと希望される方は、気軽に声をかけて下さい。お待ちしております。



### 卒業記念に丹波竜ペイント

12月10日に上久下小学校6年生9人が、発掘現場の保護コンクリートに描かれている丹波竜の絵をペンキで塗り直しました。この活動は、自治協議会が28年度から小学校の卒業記念として企画したもので、今回で3年目になります。参加した児童達は、フレッシュベリーの色のペンキで手際よく丹波竜の姿を塗り上げてくれました。北海道むかわ町にも写真と記事が送られることを話すと、むかわ町に竜学した村上風歌君はとても嬉しいです。頑張ってきたのに塗りま

す」と、応えてくれました。今までは2月に実施していましたが、1月8日から現場近くで卵化石の発掘が始まる予定があり、見学に訪れた人たちに綺麗な丹波竜画を見てもらおうと時期を早めたのです。



完成した丹波竜画の前で記念撮影

### 1月の予定

- ◆ 1月16日(水) 自治会長会 午後7時30分から
- ◆ 1月18日(金) 恐竜の里づくり部会 午後7時30分から
- ◆ 1月19日(土) 地域づくりセンター清掃(太田) 午前9時から
- ◆ 1月20日(日) ふれあい映画会 午後7時30分から
- ◆ 1月8日(火)・22日(火) 恐竜時計台のカフェ 午前10時から売切れまで

◇ 地域づくりセンターは12月27日(木)から1月3日(木)まで休館します。ご迷惑をお掛け致しますが、よろしくお願致します。